

第2回定例会

平成23年第2回幕別町議会定例会が、6月2日から6月22日までの21日間の会期で開催されました。  
今定例会では、町長が行政執行方針を、教育委員長が教育執行方針を述べたほか、条例の改正等や補正予算の議件が提出され、審議の結果原案どおり可決しました。  
一般質問では14名の議員が当面の行政課題について、町理事者に質問をしました。

条例を改正

○幕別町税条例の一部を改正する条例

東日本大震災の被災者について、現行税制をそのまま適用することが適当でないと考えられるものについて、負担の軽減を図る必要があることから、個人町民税の課税の特例措置を定めるため、幕別町税条例の一部改正を提案され、原案のとおり可決しました。

○幕別町乳幼児等医療費助成条例の一部を改正する条例

平成23年10月から、小学生までの医療費無料化を実施するため、幕別町乳幼児等医療費助成条例の

一部改正について提案され、原案のとおり可決しました。

○帯広市との定住自立圏形成協定の締結について

十勝19市町村において定住自立圏形成に向けた協定書案がまとまり、「幕別町議会の議決すべき事件に関する条例の規定」に基づき、議会の議決を求めるもので、原案のとおり可決しました。

○幕別町南幕別老人交流館条例を廃止する条例について

南幕別老人交流館の設置目的が達成されたことから、廃止について地域の合意を得たので、8月31日をもって廃止することについて、原案のとおり可決しました。

○幕別町辺地総合整備計画の変更について

「辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律」に基づき、駒畠辺地に係る総合整備計画を変更する条例の一部改正が提案され、原案のとおり可決しました。

○中川郡幕別町と河西郡更別村との境界変更に伴う課税権の承継に関する協議について

幕別町と更別村との境界変更に伴う固定資産税の課税権の承継について、議会の議決を求めるもので、原案のとおり可決しました。

○幕別町農業委員会委員の推薦について

農業委員会の改選に伴い、議会では次の3名の方を農業委員として町に推薦しました。

白木 孝和氏（途別）  
杉本 義昭氏（明倫）  
岡崎 稔氏（忠類日和）

※委員の任期は3年

補正予算を可決

一般会計および2特別会計の補正予算について可決しました。

会 計	補 正 額	補正後の総額	主な補正内容
一 般	547,405千円	13,709,791千円	忠類コミセン耐震改修委託料 乳幼児医療費（小学校まで無料化） 糠内小学校改築工事 ほか
個 別 排 水 処 理	1,890千円	56,100千円	排水処理施設整備工事
水 道 事 業	5,000千円	208,190千円	水道管移設工事

○財産の取得について

除雪ドーザ13トン級車輪式1台を購入することについて、可決しました。

この除雪ドーザは、札内地域の除雪時間短縮を目指し、合併特例債により購入するものです。

○財産の取得について

小型除雪車1台及び草刈装置一式を購入することについて、可決しました。

この小型除雪車は、忠類地域で使用している小型除雪車の更新で、馬力の低下に加え、修理費の増加などから、建設機械整備費互助事業により更新をするものです。

○財産の取得について

総合行政情報システムを購入することについて、可決しました。  
住民基本台帳、国保、町税、選挙、収納管理など幅広く活用している総合行政情報システムについて、北海道市町村備荒資金組合の資金を活用し更新整備を進めるものです。

総務文教常任委員会

○付託議案審査

・帯広市との定住自立圏形成協定の締結について

○審査日

平成23年6月15日

○審査結果

原案を「可」とすべきものと決した。

○付託議案審査

・「地方財政の充実・強化を求める意見書」の提出を求める陳情書

・「義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、30人以下学級の実現をめざす教職員定数改善、就学保障充実など2012年度国家予算編成における教育予算確保・拡充を求める意見書」の提出を求める陳情書

○審査日

平成23年6月15日

○審査結果

「採択」すべきものと決した。

委員会レポート 付託議案審査

民生常任委員会

○付託議案審査

・幕別町乳幼児等医療費助成条例の一部を改正する条例

○審査日

平成23年6月2日

○審査結果

原案を「可」とすべきものと決した。

産業建設常任委員会

○付託議案審査

・「原子力発電依存から自然エネルギー活用への計画的転換を求める意見書」の提出を求める陳情書

○審査日

平成23年6月2日

○審査結果

「採択」すべきものと決した。

○付託議案審査

・「泊原発の防災対策強化と自然エネルギーへの計画的転換等を求める意見書」の提出を求める陳情書

○審査日

平成23年6月2日・16日・20日

○審査結果

「採択」すべきものと決した。

## 庁舎建設に関する調査特別委員会

議会では、6月2日の全員協議会において、町より役場庁舎耐震化検討業務の報告を受けた。

現庁舎は47年7月の竣工以来、38年8カ月が経過し、これまで幾度かの大規模地震によって構造的な被害を受けており、平成15年度に実施した耐震診断においても構造耐震判定指標を下回っており、大規模な地震が発生した場合の安全性が確保されていない状況にあるというものでした。

そのため報告書の中では、役場庁舎は大規模な地震が発生した場合に、救援活動や復旧活動にあたる防災拠点として、十分な耐震性と安全性が求められる施設であることから、現庁舎の耐震補強工事を施工するのではなく、新庁舎の建設が必要であるというふうに結ばれている。

このことから、6月16日の定例会において、議会として、役場庁舎の耐震改修及び新庁舎の建設等に関する調査を行うため、「庁舎建設に関する調査特別委員会」を設置し、閉会中も調査を行うことができるようにしました。



6月16日に第1回目の委員会を開催し、委員長に千葉幹雄委員、副委員長に牧野茂敏委員を選任しました。

第2回目を6月20日、第3回目を7月12日に開催し、これからも随時委員会を開催しながら、役場庁舎の在り方について調査を行っていきます。

今後は、限られた紙面を有効に使うため、議会だよりをはじめ、町の広報誌、HP等で町民の皆様へ、委員会での議論についてお伝えしていきます。

## 全道議員研修会に参加

北海道町村議会議長会主催による町村議会議員研修会が、平成23年7月5日に札幌コンベンションセンターで開催されました。

この日は、「今後の日本経済展望」と題して、経済評論家の内橋克人氏、「今後の政党政治の行方」と題して、東京大学先端科学技術センター教授の御厨貴氏の講演が行われ、これからの幕別町の町づくり役に役立てようと講師の話を楽しみました。



## 新任議員研修会

北海道町村議会議長会主催による町村議会新任議員研修会が、平成23年7月11日に釧路市の釧路プリンスホテルで開催されました。

今回の統一地方選挙で、当町は大樹町と並び7名の新人議員が当選し、全員参加してきました。

研修会では、講師として、北海道町村議会議長会事務局長の勢旗了三氏を招き、「議員の心構え」「議員の使命」について講演が行われ、これからの議員活動に役立てようと講師の話を楽しみました。

